

七大学・同窓会・会員作品紹介
学士会・学士会館ニュース

NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2019.5 No.23

七大学で卒業式

七大学OBサッカー大会開催報告

東北講演会講演録

学士会

七大学で平成30年度卒業式が挙行されました

平成 31年 3月 20日(水)～3月 27日(水)にかけて、七大学で卒業式が挙行されました。
 東京大学・名古屋大学・京都大学では、卒業式当日に入会勧誘を行い、約300名の卒業生が学士会に
 仲間入りしました。



東京大学
 3月25日(月)
 26日(火)
 安田講堂





名古屋大学
 3月25日(月)
 豊田講堂





京都大学
 3月25日(月)
 26日(火)
 京都市勧業館
 みやこめッセ




「七大学卒業式の情景」は、本誌 38・39 頁をご覧ください。

若手会員向けイベント

マナビ! ミニプレゼン会

5/25 若手茶話会開催!
 (ミニプレゼン会・読書会・ドカフェ)



若手茶話会は、44歳以下の会員限定で毎月1回開催しています。

カタリバ! ドカフェ



2019年七大学OBサッカー大会の 学士会理事長杯は、九州大学!

今年の「七大学 OB サッカー大会」は、2019年3月2日(土)、市原スポレクパークにて開催されました。昨年より総合優勝校に贈呈している「学士会理事長杯」は、「Over60」と「Over60+Over40」の2つのグループで優勝した九州大学が手にしました。

九州大学 OB の皆さん

Over60+Over40 順位表

順位	大学	勝	分	負	勝点	得点	失点	点差
1	九州	5	1	0	16	8	0	+8
2	東北	3	3	0	12	6	1	+5
3	名古屋	2	3	1	9	2	1	+1
4	大阪	1	4	1	7	4	4	0
5	京都	1	2	3	5	2	6	-4
6	東京	1	1	4	4	4	7	-3
7	北海道	0	2	4	2	2	8	-6

Over60 順位表

順位	大学	勝	分	負	勝点	得点	失点	点差
1	九州	3	3	0	12	4	0	+4
2	東京	2	3	1	9	4	2	+2
3	京都	0	6	0	6	1	1	0

Over40 順位表

順位	大学	勝	分	負	勝点	得点	失点	点差
1	東北	4	2	0	14	6	0	+6
2	九州	3	3	0	12	4	0	+4
3	名古屋	2	4	0	10	2	0	+2



随時開催中!!

カタリバ! 読書会



新卒新会員の
皆さんをご招待!!



7/20(土) ウェルカム
ビアパーティー開催!

七大学で卒業式が挙行されました

01

七大学 OB サッカー大会開催報告

2019.5 NO.23

7 LECTURE 東北講演会

私の研究遍歴とカーボンナノチューブの発見

03

飯島 澄男 (名城大学終身教授)

7 UNIV.

七大学情報

10

七大学卒業式の情景 38
七大学書籍ランキング 40

7 ALUMNI

同窓会案内・開催報告

16

7 ALUMNI

名古屋大学農学部同窓会関東支部 第21回総会 特別講演三題

21

- ・福島県の高産魚介類への放射能の影響と水産業の現状 木村 健一
- ・木の新しい価値をつくる
～林業・木材産業の成長産業化に向けて～ 福島 和彦
- ・ザック担いでイザベラ・バードを辿る
～英国女流旅行家は日本で何を見たか～ 宮木 建雄、岡田 常義

7 MEMBERS

会員通信

28

会員の声・会員著作物紹介

7 NEWS

学生会・学生会館より

34

7 STAFFs

編集委員コラム

42

JOIN US!

学生会の紹介

表 4



表紙写真…大阪大学写真部
3年 高橋匡彬

私の研究遍歴と カーボンナノチューブの発見

名城大学終身教授 飯島 澄男

電子顕微鏡に出会う

カーボンナノチューブ (CNT) は、炭素の平面シートが筒状になった物質で (図 1)、細さ、軽さ、柔軟性、強度、熱伝導性、導電性、耐熱性などの面で大変優れているので、「次世代の炭素素材。ナノマテリアル」として注目されています。

私は「CNTの発見者」として知られていますが、専門は高分解能電子顕微鏡の開発と、それをを用いたナノ物質の研究です。

私が電子顕微鏡と出会ったのは、1963年、電気通信大学を卒業し、東北大学大学院理学研究科（物理学専攻）に進学する際、科学計測研究所の日比忠俊先生（電子顕微鏡）の研究室を勧められたからでした。

私は日比研究室で高分解能電子顕微鏡を開発しながら、

材料の原子配列（結晶構造）や特性を研究し始めました。二足の草鞋を履き続けたことが、後年のCNTの発見に繋がったと思います。

例えば院生時代、私は電子顕微鏡で太さ約 100 nm の銀の針状結晶（ウイスカー）を発見し、博士論文にまとめました。この時の経験があったからこそ、後に針状のCNTを発見した時、その結晶構造を短時間で解明できたと思っています。

ここで、 $\text{Ti}_2\text{Nb}_{10}\text{O}_{29}$ （チタンニオ

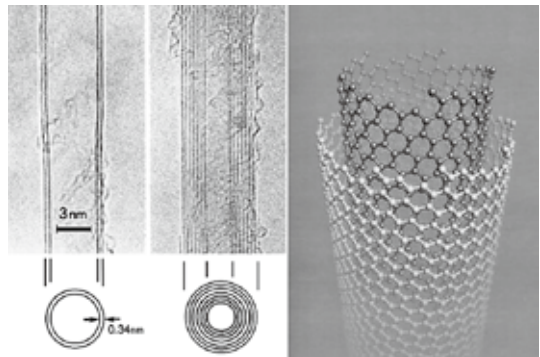


図 1

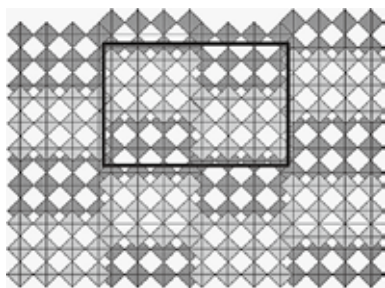


図 2

ブ酸化物。リチウムイオン電池の電極材料) を例に、過去 50 年間の電子顕微鏡の進歩についてお話しします。

図 2 は、上記試料の結晶構造像のモデルです。中心に金属原子、各頂点に酸素原子からなる八面体が格子状に並ぶ層が交互に重なっています (ペロブスカイト状構造)。

図 3a は、1971 年に撮影された透過電子顕微鏡写真で、黒い部が金属原子です。結晶中の原子の撮影に世界で初めて成功し、アメリカの学会で報告した時のものです。当時は金属原子のチタンとニオブが区別できず、「金属原子の配列は無秩序」と理解されていました。

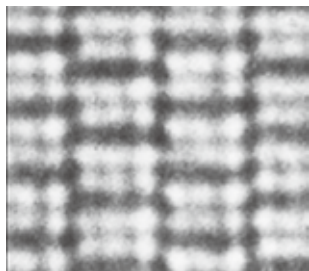


図 3a

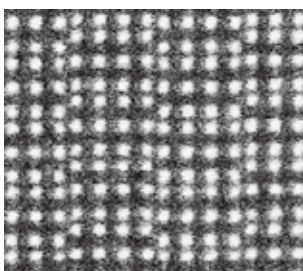


図 3b

図 3b は、2018 年 8 月に撮影された全く同じ試料の写真です。細く絞った電子線を走査する走査型透過電子顕微鏡写真です。白い点は個々の金属原子に相当します。分解能向上は明らかです。さらに、この最新電子顕微鏡では、個々の原子から放出される特性 X 線を用いて原子像の撮影が可能です。その結果、ニオブ、チタン、酸素の各原子の配列が綺麗に映し出されました。50 年経って、無秩序構造をとると考えられていたチタンとニオブの酸化物はチタンが「秩序構造」をとることが判明したのです。

アリゾナ州立大学で 12 年間で過ごす

60 年代後半、「高分解能電子顕微鏡の開発」という新しい流れが出てきました。フィリップス (蘭) とシーメンス (独) が独走し、日本製の電子顕微鏡は「安かろう、悪かろう」と言われていましたが、日本電子(株)などを中心に急速に性能を上げ、逆転しようとしていました。東北大の日比研究室は日本の電子顕微鏡研究の中心で、先生は企業と協力し、欧米の機械では撮れないような非常に高い分解能の写

真を撮ることに成功していました。

電子顕微鏡の分解能が向上するに従い、材料分野では、60年代は金属、70年代は半導体、80年代後半からはナノテク材料の研究開発が大いに進みました。私が電子顕微鏡研究に入った頃は、すべてが右肩上がり活気ある時代で、いい時代に居合わせることができ、幸せでした。

さて、1968年に博士号を取得した私は、東北大学の科学計測研究所の助手に採用され、1970年にはアリゾナ州立大学に赴任しました。アリゾナでは、設立されたばかりの電子顕微鏡研究センターで、世界的権威のジョン・カウリー教授と共に、日本製電子顕微鏡で原子を見ることを目指しました。この時、力を発揮したのが日比先生ご考案のポイントフィラメントでした。この技術のおかげで私は前述の通り、1971年に世界で初めて結晶中の金属原子を直接観察し、77年には孤立原子の撮影に世界で初めて成功しました。

私は、ケンブリッジ大学の客員研究員を務めた1979年を除き、82年まで12年間、アリゾナ州立大学で、単原子レベルの高分解能電子顕微鏡の開発と材料研究に打ち込みました。

実は私は1980年、「長いチューブ状の構造体」

を見つけ報告していました。これは後年発見した多層CNTでした。「60個の炭素原子がサッカーボール状に並んだ構造体」も電子顕微鏡で撮影し、「球状の構造なので、五角形が12個必要」と発表していましたが、後年これはフラレンでした(図4)。5年後の1985年、クロトー、スモーリー、カールの3博士がフラレンの発見を報告した時、人々は懐疑的でした。分子構造を証明するデータが欠落していたからです。唯一の証拠が、1980年に私が発表していた写真でした。そのため、クロトー博士は、私に会いに当時私の勤務先(NEC基礎研究所)があった筑波にやって来たくらいです。

その後、1990年にフラレンの大量合成法(2本の炭素電極の間でアーク放電する)が見つかり、分子構造も証明され、1996年、彼ら3人はノーベル化学賞を受賞しました。私はノーベル賞を取り損ねた訳ですが、彼らと知り合えたことが重要で、

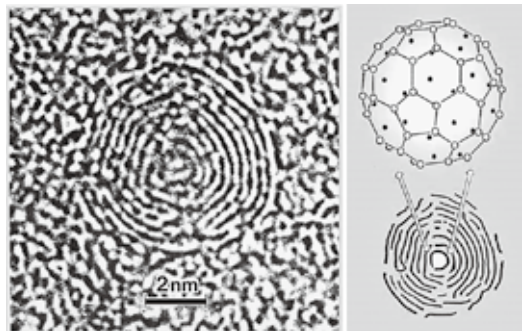


図 4

後のCNT発見に繋がりました。

「超微粒子プロジェクト」に参加

1982年に帰国すると、87年までの5年間、私はJST（現・科学技術振興機構）の第1号ERATO（創造科学技術推進事業）の「超微粒子プロジェクト」に参加し、超微粒子研究に特化した高性能電子顕微鏡の開発と、超微粒子の物性研究に携わりました。超微粒子は、今でいう「ナノ結晶」です。

研究場所は名城大学物理学教室、総括責任者は林主税氏（日本真空技術(株)会長）、チームリーダーは上田良二・名城大学教授でした。

余談ですが、私は様々な研究施設を転々としたおかげで、日比忠俊先生、カウリー先生、上田良二先生という3人の素晴らしい恩師に巡り合えました。さらに、職場が変わる度に過去の業績がリセットされたので、常に背水の陣に置かれました。そのことが研究の原動力になったと思います。

話を戻します。「超微粒子プロジェクト」の目的の一つは、アーク放電法による鉄の超微粒子の大量生産と、磁気テープへの応用でした。

当時、私たちが開発したアーク放電法は、後に発表されるフラレーンの大量合成法と同じでした。そのため、後年、フラレーンが世界的ブームになると、研究者たちは私たちの

アーク放電の論文をこっそり読んでいたそうです。

もう一つ、1986年、私は金微粒子の“構造揺らぎ”（約500個の金原子からなる直径2nmの超微粒子は、電子線が当たると構造が不安定になり、アメーバのように動く）を発見し、仁科記念賞を受賞しました。

1991年、多層CNTを発見

1987年、私はNEC基礎研究所に移り、ダイヤモンド薄膜の核成長、化合物半導体の構造評価の研究を始めました。

1990年にはフラレーンの研究を再開。この年、ボストンで米国材料学会が開かれ、クロトー博士らがフラレーンの大量合成法を報告したのですが、この時、会場で博士から、「フラレーンの研究をもっとやれ」とけしかけられたことがきっかけでした。

当時はフラレーンの大ブームで、世界中が炭素棒のアーク放電で生じる煤に含まれるフラレーンを追っていました。私は「単なる後追いはつまらない。まずは様々なカーボンを見てみよう」と思い、誰も注目していなかった陰極の堆積物を観察したところ、針状の新物質を発見しました（図5）。これが多層CNTでした。

発見は、学会でクロトー博士にけしかけられた数カ月後のことでした。「全ては繋がっている」と私が思う所以です。実際、「私だから気づい

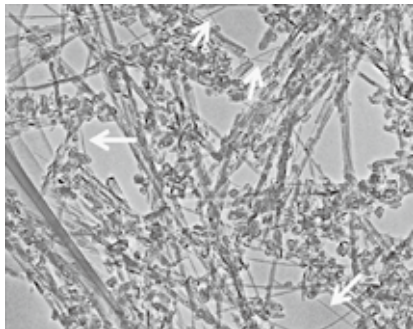


図 5

た。他の人なら見落としただろう」と思います。私は銀の針状結晶の研究で博士論文を書き、さらに研究室の助教授にアスベストの断面（チューブ状の結晶）の写真を見せてもらっていたからです。

1993年、単層CNTの合成に成功

CNT 発見を報告すると、世界中から単層 CNT の合成を要請されました。合成成功のヒントは、前述の「超微粒子プロジェクト」にありました。

プロジェクトでは、安価な磁気テープを作るため、鉄の超微粒子の大量生産を目指していました。鉄はそのままでは燃えませんが、微粒子にして空気に晒すと、激しく酸化してすぐに燃えるので、酸化防止処理のために微粒子表面のコーティングが必要です。私は鉄微粒子を適温のメタンガス中で加熱、炭素でコーティングしていました。これはまさに単層 CNT の製造法（鉄触媒を用いる

CVD 法）でした。

単層 CNT の合成法を模索していた 1993 年のある日、たまたま昔の資料の電子顕微鏡写真を見返していた私は、鉄微粒子の周りに細かい針状結晶があることに気づき、早速、『Nature』に昔のデータと写真を送り、単層 CNT の合成法を報告しました。

この後、複数の研究者から「私の方が先に発見した」と言われました。最初はソ連の研究グループからで、1952 年に彼らが発表した写真を示されました。しかし、「エビデンス不足だ。そもそも 1952 年のロシアの電子顕微鏡では、これがグラファイトだと言い切ることもできない」と思いました。

もう一人は、故ドレッセルハウス MIT 名誉教授（元・米国物理学会会長）でした。2016 年 11 月、東工大で開催された CNT 発見 25 周年のシンポジウムで、彼女から「私が先にアイデアを出した。貴方はそれをヒントに、先に実験で成果を挙げた」と言われ、非常に憤慨しました。

調べてみると、CNT 発見の前年の 1990 年、フラーレンに関する会議で、ドレッセルハウス博士が（1996 年）ノーベル賞を受賞するスモーリー博士と話し合った時、「フラーレンを引っ張ると、どんどん長くなって、ナノチューブになる」というアイデアが出て、会議後、



彼らはすぐに特許を獲得しています。

しかし、私はその会議に出席していません。

会議に参加した NEC の同僚の斎藤晋先生から、後日、メモでドレスセルハウス博士の話の内容を教わりましたが、その時には既に私は『Nature』(1991年11月7日号)に論文を投稿していました。つまり、彼のアイデアとは全く独立に、私はCNTを発見したのです。

その後、私は1999年に名城大学に移り、2001年からは産業技術総合研究所とかけ持ちし、現在は原子の高性能電子顕微鏡の開発と、疑似バーム石の研究に携わっています。

CNTの産業応用

2014年に『Nature』に掲載された記事によると、それまでに発表された論文の総数は約5,800万件で、積み上げるとキリマンジャロ山とほぼ同じ高さになります。このうち、私が1991年に投稿したCNTに関する最初の論文は、2014年時点で22,899回引用されています(歴代被引用論文第36位)。DNAの二重らせん構造発見に関するワトソンとクリックの論文が5,207回である

ことを思うと、純粹に発見を報告する論文としては桁違いに多く、誇らしく思います。

ちなみに4年後の2018年11月、引用数は47,581回と倍増しています。理由は、様々な基礎研究が出揃った訳ですが、CNTの産業応用が盛んになっていると考えられます。

私が開発に関わったのは、スマートフォンのタッチスクリーンや水素燃料電池です。これらは実用段階には至っていません。

それ以外に、CNTをポリマーに入れ、長寿命・高耐熱の特殊なOリングが製品化されました。「光を当てると蛍光を発する」というCNTの特質を利用して、CNTを血管内に注入し、近赤外線を当てて血管造影する技術も開発されました。現在、動物実験中です。CNTの電界電子放出という現象を利用してX線を発生させ、医療用の小型X線検査装置も製品化されました。優れたCNTの機械的強度は、1mmの太さのロープで1tの車を持ち上げられるほどです。高強度のワイヤーの開発も進行中です。

数年前、CNTやゴムなどの軟らかい素材だけでトランジスタが試作されました。伸縮・曲げ・ねじり・圧縮・衝撃などに強く、大変高品質ですが、量産化できていません。

論文発表当時、「CNTを利用すれ

ば、シリコンをはるかに凌ぐトランジスタができる」と注目され、様々なアイデアも出たのですが、CNT製の一個の電子デバイスは、試作できても量産化が高いハードルとなっています。とはいえ、「半導体微細加工技術は、10年前は90 nmだったが、今や14 nmだ。基幹材料のシリコンからCNTに代えれば、次はチャンネル長が10 nmになることも実証されています。ムーアの法則（半導体の集積率は18カ月で倍増する）はCNTを使えば今も健在だ」と考える人もいます。

M・アーノルド・ウィスコンシン大学准教授は、「CNTはこれまで誇大広告されてきたが、実用化に至らず、多くの人を落胆させてきた。しかし、誇大広告はその潜在的な性能を考えれば当然だ」と述べ、自ら高



性能のCNT製トランジスタ（シリコン製の5倍高速、低消費電力）を試作し、量産化に取り組んでいます。

現在、CNTなどの炭素素材の研究開発は中国が圧倒的に強く、グラフェン材料を中心に現在約3千のベンチャーが存在し、熾烈な競争を繰り広げ、世界をリードしています。日本には10社もなく、その点は残念ですが、「近い将来、CNT製の電子デバイスは実用化する」と期待しています。

PROFILE



1963年電気通信大学卒業。1965年東北大学大学院理学研究科修士課程修了。1968年同大学院博士課程修了。東北大学科学計測研究所助手。1970年米国アリゾナ州立大学研究員。1979年英国ケンブリッジ大学客員研究員。1982年新技術開発事業団創造科学推進事業【林超微粒子プロジェクト】基礎物性グループ・グループリーダー。1987年NEC特別主席研究員。1999年名城大学教授。2001年産業技術総合研究所ナノチューブ応用研究センター長。2007年名古屋大学特別招へい教授。2010年日本学士院会員、名城大学終身教授。2015年産業技術総合研究所名誉フェロー。現在に至る。主な受賞は、フランクリン・メダル・物理学賞（2002年）、恩賜賞・日本学士院賞（2002年）、アストゥリアス皇太子賞（2002年）、カプリ賞（2008年）、文化勲章（2009年）、他多数。

七大学共通

告知

日本学術会議シンポジウム



環境変動にともなう生態系の応答を測る

日時 5月16日(木) 13:00~17:00

場所 日本学術会議講堂(港区六本木)

小児期・青年からの食生活習慣の見直しと生活習慣病予防

日時 5月18日(土) 15:30~17:30

場所 静岡県立大学草薙キャンパス看護学部棟4階13411室

限界の認識と目標の達成

日時 5月21日(火) 10:00~17:10

場所 日本学術会議講堂(港区六本木)

有害物質の環境循環と健康

日時 5月25日(土) 13:30~15:30

場所 名古屋国際会議場3号館3階国際会議室第7会場(名古屋市熱田区)

参加費 各回無料

※詳細はQRからご覧ください。

報告

日本学士院賞が決定しました



恩賜賞・日本学士院賞

藤田誠氏(東京大学大学院工学系研究科教

授、分子科学研究所特別研究部門卓越教授)

日本学士院賞

山崎志郎氏(大妻女子大学社会情報学部教授)

平間正博氏(東北大学名誉教授、(株)アクロスケール取締役、大阪府立大学大学院理学系研究科客員教授)

常田佐久氏(国立天文台長、自然科学研究機構副機構長)

永嶺謙忠氏(高エネルギー加速器研究機構名誉教授、東京大学名誉教授、理化学研究所名誉研究員、総合研究大学院大学名誉教授、山梨大学客員教授)

藤野陽三氏(横浜国立大学先端科学高等研究院上席特別教授、内閣府プログラムディレクター〔戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)〕、東京大学名誉教授)

磯貝明氏(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

長澤丘司氏(大阪大学大学院生命機能研究科教授、大阪大学大学院医学系研究科教授、大阪大学免疫学フロンティア研究センター教授、京都大学名誉教授)

高柳広氏(東京大学大学院医学系研究科教授)

※詳細はQRからご覧ください。

北海道大学

告知

女性が切り開いた研学の場—
女性の北大入学100年

期間 開催中~7月まで(予定)

(月~金曜 9:30~16:30)

場所 北海道大学・大学文書館1階沿革展示室

※詳細はQRからご覧ください。

報 告

北海道大学植物園「冬の植物園ウォッチング・ツアー」が開催されました



3月2日(土)、3日(日)に開催され、小学生ほか29名の子供達と、保護者22名の計51名の参加がありました。園内のマツに実際に触れながらそれぞれの種の特徴を観察し、動物と植物のかかわり合いについて説明を受けました。また、イタヤカエデから樹液が出る様子を観察しながら、その樹液の味見をしたほか、かんじぎをはいて園内を探索しました。その後、マツボックリや木の実など、園内の植物を素材とし

て思い思いに工作が行われました。
※詳細はQRからご覧ください。

北海道大学附属図書館所蔵「ヤエンコロアイヌ文書」が国の重要文化財に指定されました



文部科学省文化審議会は、3月18日(月)開催の同審議会文化財分科会において、北海道大学附属図書館所蔵の「ヤエンコロアイヌ文書」を「カラフトナヨロ惣乙名文書(ヤエンコロアイヌ文書)」の名称で国の重要文化財に指定することについて、文部科学大臣に答申しました。
※詳細はQRからご覧ください。

東 北 大 学

報 告 知

東北大学サイエンスカフェ



日 時 5月15日(水) 18:00~19:45
講 師 西羽美氏(東北大学大学院情報科学研究科准教授)
演 題 『生命の部品、タンパク質〜その形と働きをコンピュータで理解する〜』
日 時 6月28日(金) 18:00~19:45
講 師 栗林貴弘氏(東北大学大学院理学研究科准教授)
演 題 『地球の中はどんな世界? & 鉱物のフシギ』

場 所 各回せんだいメディアテーク

※詳細はQRからご覧ください。

東北大学リベラルアーツサロン



日 時 5月31日(金) 18:00~19:45
場 所 東北大学片平北門会館2階エスパス
講 師 勝山稔氏(東北大学大学院国際文化研究科教授)
演 題 『謎の漢文を解読せよーなぜ「西遊記」は漢文の教科書に載らないのか?ー』

※詳細はQRからご覧ください。

報 告

東北大学の英語版広報誌「Globally Engaged」が発行されました



東北大学広報誌「社会とともに」(2018年9月発行)の英訳版として、英語版広報誌「Globally Engaged」が発行されました。
※詳細はQRからご覧ください。

保護者のための就職講座ー親世代とは違う今の就活ーが開催されました



2月9日(土)、東北大学に在籍する学生の保護者を対象とし、開催されました。まず、多田健一氏(株式会社リクルートキャリアリクナビ副編集長)より、『現在の就活事情』、高橋修氏(東北大学キャリア支援センター准教授)より『東北大学生の就活事情』と題した講演がありました。

講演終了後、キャリア支援センターへ会場を移し、キャリア支援センター相談員が保護者の皆様の質問に個別に答えました。
※詳細はQRからご覧ください。

東京大学

告知

東京大学五月祭

日時 5月18日(土)・19日(日)

9:00~18:00

場所 東京大学本郷キャンパス

3MT (Three Minute Thesis) コンペティション



日時 5月11日(土) 14:00~17:00

場所 東京大学本郷キャンパス小柴ホール

定員 100名

参加費 無料

※詳細はQRからご覧ください。

特別展示「アートか、サイエンスか—知られざる四高遺産から」



日時 開催中~5月12日(日) 11:00~18:00 (金・土は20時まで開館)

入館は閉館時間の30分前まで

休館日 月曜日(月曜日祝日の場合は翌日休館)、その他館が定める日

場所 インターメディアテク2階 GREY

名古屋大学

告知

名古屋大学協力会工学系講演会



日時 5月17日(金) 14:00~16:30

場所 名古屋大学ベンチャービジネスラボ内ベンチャーホール3階

講師 杓名宗春氏(光産業創成大学院大学特任教授、株式会社最新レーザ技術研究センター代表取締役)

演題 『レーザで拓く明日の技術』

参加費 名古屋大学協力会会員/無料、非会員/1,000円

※詳細はQRからご覧ください。

CUBE(千代田区丸の内)

参加費 無料

※詳細はQRからご覧ください。

高校生と大学生のための金曜特別講座



日時 5月10日(金) 17:30~19:00

講師 佐藤洋一氏(東京大学生産技術研究所教授)

演題 『コンピュータビジョン技術で人の注視・行動をセンシングする』

日時 6月7日(金) 17:30~19:00

講師 永井久美子氏(東京大学教養学部進学情報センター准教授)

演題 『紫部氏の肖像—作者をめぐる伝説と日本古典文学』

日時 6月21日(金) 17:30~19:00

講師 金井雅彦氏(東京大学理学部数学科教授)

演題 『いろいろな次元の球』

場所 各回東京大学駒場キャンパス教養学部18号館ホール

※詳細はQRからご覧ください。

名古屋大学博物館友の会写真サークル写真展



日時 5月20日(月)~6月28日(金) 10:00~16:00 (土・日・祝日は休館、6月15日(土)・16日(日)は臨時開館)

場所 名古屋大学博物館野外観察園セミナーハウス2階

参加費 無料

※詳細はQRからご覧ください。

報告

第25回ゴールド・メダル賞を受賞しました



読売テクノ・フォーラムが、科学技術分野で優れた業績をあげた若手研究者4名を

発表し、松林嘉克氏（名古屋大学理学研究科教授）の『植物の成長を支えるペプチドホルモン群の発見』が選ばれました。

※詳細はQRからご覧ください。

2019年ロレアル・ユネスコ女性科学賞—国際新人賞を受賞しました



化粧品会社ロレアルグループとユネスコ

が、生命科学、物理科学、工学、数学などの分野で世界的に評価されるトップ15名の若手女性科学者を発表し、野元美佳氏（名古屋大学遺伝子実験施設助教）が受賞しました。授賞式は3月14日（木）パリのユネスコ本部にて行われました。

※詳細はQRからご覧ください。

京都大学

告知

第106回京都大学丸の内セミナー



日時 5月10日（金）18:00~20:00

場所 京都大学東京オフィス

講師 緒方広明氏（京都大学学術情報メディアセンター教授）

演題 『AI・ビッグデータを用いた教育・学習の支援：エビデンスに基づく教育の実現に向けて』

定員 70名（先着）どなたでも参加いただけます。

※詳細はQRからご覧ください。

第242回アフリカ地域研究会



日時 5月16日（木）15:00~17:00

場所 京都大学稲盛財団記念館3階中会議室

講師 中村美知夫氏（京都大学理学研究科准教授）

テーマ 『「サル学」とアフリカ研究の黎明期』

定員 先着50名（先着）どなたでも参加いただけます。

参加費 無料

※詳細はQRからご覧ください。

「東京で学ぶ京大の知」シリーズ31「地球環境と私たちの暮らし—環境を考える—」



日時1 5月23日（木）18:30~20:00

講師 諸富徹氏（京都大学地球環境学学教授）

演題 『再エネで地球環境に貢献し、地域を豊かにする—全国各地の試みから—』

日時2 5月29日（水）18:30~20:00

講師 田中周平氏（京都大学地球環境学学堂准教授）

演題 『マイクロプラスチックによる水環境汚染と私たちの生活』

日時3 6月6日（木）18:30~20:00

講師 勝見武氏（京都大学地球環境学学堂教授）

演題 『きれいな土と汚れた土を分けるもの』

日時4 6月13日（木）18:30~20:00

講師 島田洋子氏（京都大学工学研究科准教授）

演題 『環境の汚染とリスク』

場所 各回京都アカデミアフォーラム in 丸の内

定員 各回120名 どなたでも参加いただけます。

参加費 各回無料

※詳細はQRからご覧ください。

京都大学技術イノベーション事業化コース（東京）受講生募集



期間 5月~8月

場所 京都大学東京オフィス他

定員 25名（最小催行人数16名）

対象 企業内で新規事業の事業推進担当及びその候補（イントレプレナー）起業を検討している方（アントレプレナー）

参加費 25万円/1名（教材費含む・消費税別）※学生無料

※詳細はQRからご覧ください。

報 告

「京都学派」の史料を収集・
公開するウェブアーカイブが
公開されました



2012年から京都大学文学研究科情報・

大 阪 大 学

報 告 知

2019年度いちょう祭



開催日 5月2日(木・休)・3日(金・祝)
場 所 大阪大学豊中キャンパス、吹田キ
ャンパス

※詳細はQRからご覧ください。

大阪大学大学院理学研究科公
開講座サイエンスナイト
2019



- 日時1 5月15日(水) 18:00~19:30
講 師 住貴宏氏(大阪大学大学院理学研
究科宇宙地球科学専攻教授)
- 演 題 『系外惑星と地球外生命探査』
- 日時2 6月19日(水) 18:00~19:30
演 題 『DNA複製—生命の鎖を継承する
しくみ』
- 講 師 升方久夫氏(大阪大学名誉教授)
- 日時3 7月17日(水) 18:00~19:30
講 師 村田道雄氏(大阪大学大学院理学
研究科化学専攻教授)
- 演 題 『細胞膜はすごく薄くて柔らかい』
- 日時4 10月16日(水) 18:00~19:30
講 師 杉田洋氏(大阪大学大学院理学研
究科数学専攻教授)
- 演 題 『コンピュータ時代の確率論』
- 日時5 11月20日(水) 18:00~19:30
講 師 山中卓氏(大阪大学大学院理学研
究科物理学専攻教授)
- 演 題 『実験で探る素粒子の世界』
- 日時6 12月18日(水) 18:00~19:30
講 師 原田明氏(大阪大学名誉教授)

史科学専修と日本哲学史専修が運営してき
た「京都学派アーカイブ」を引き継ぎ、京
都大学文学研究科日本哲学史専修とメディ
ア文化学専修が拡張したものです。

※詳細はQRからご覧ください。

演 題 『超分子ポリマー：物質と生命の間』
場 所 大阪大学豊中キャンパス理学J棟
2階南部陽一郎ホール

参加費 全6講義すべてを受講6,400円/
1講義~数講義を選択して受講1
講あたり1,500円

※詳細はQRからご覧ください。

第137回懐徳堂春季講座 『日本の「怪」を語る』



- 日時1 6月28日(金) 13:30~15:00
講 師 遠田勝氏(神戸大学教授)
- 演 題 『外国人が語る日本の怪—小泉八雲
『怪談』の世界—』
- 日時2 6月29日(土) 13:30~15:00
講 師 飯倉洋一氏(大阪大学教授)
- 演 題 『「雨月物語」の怪』
- 日時3 6月30日(日) 13:30~15:00
講 師 佐々木高弘氏(京都先端科学大学
教授)
- 演 題 『循環する日本の妖怪文化』
- 場 所 各回大阪大学中之島センター10階
佐治敬三メモリアルホール
- 定 員 各回150名(先着申込順)
- ※詳細はQRからご覧ください。

報 告

ノーベル賞受賞者湯川秀樹博
士の姿が蘇る!湯川博士の研
究史料99点や写真39点が
閲覧可能になりました



大阪大学総合学術博物館湯川記念室が、
湯川秀樹博士が記し残した研究史料などを
広く一般の方々を知っていただき、科学に

対する興味を深めていただくことを目的に、ホームページを大幅にリニューアルいたしました。

※詳細は QR からご覧ください。

九州大学

告知

芸術工学の半世紀とこれから ～芸術工学部創立 50 周年記念展



日時 開催中～5月13日(月) 平日10:00
～17:00 (最終日のみ12:00まで)

場所 九州大学伊都キャンパス椎木講堂
1階展示コーナー

※詳細は QR からご覧ください。

公開講座『SP レコード・蓄音機で楽しむ昭和芸能文化～ アルバムの楽しみ～』



日時 5月18日(土) 15:00～17:30

場所 九州大学大橋キャンパス

講師 大島久雄氏 (九州大学大学院芸術
工学研究院准教授)

定員 50名

参加費 無料

※詳細は QR からご覧ください。

九大フィル第 202 回定期演奏会



日時 7月7日(日) 14:00～

場所 アクロス福岡シンフォニーホール

入場料 1,000円/全席自由 (未就学児無料)

※詳細は QR からご覧ください。

報告

箱崎キャンパスの閉校式「ありがとう箱崎」が開催されました



九州大学は、1911(明治44)年、箱崎の地に九州帝国大学の工科大学(のちの工学部)を創設して以降、2018(平成30)年秋の伊都キャンパス移転完了までの107年の間に、約16万7千人の学生(学部・修士・博士の学位取得者)を箱崎キャンパ

スから輩出し、社会の発展に貢献する様々な研究成果を生み出してきました。これらは大学のみならず地域とともに育んできたものであり、長きにわたりお世話になった箱崎の地に感謝の意を表すため2月8日(金)に開催され、歴代総長や卒業生、地域住民の方々を含め約100名の出席がありました。

閉校式に伴い、「ありがとう箱崎」と称した箱崎キャンパス閉校式企画が2月8日(金)から2月10日(日)に開催されました。九州大学総合研究博物館、九州大学・大学文書館による企画展示展および地域開催企画として近代建築物見学&町家見学ツアーやドキュメンタリー映画の上映が行われました。

※詳細は QR からご覧ください。



2019年4月2日 キックオフミーティング



学生会 & 学生会館も新年度の「試合」開始!!

同窓会案内・開催報告

七大学同窓会共通

告知

七大学若手会設立 5 周年記念
大会（講演会）



【日 時】 7月6日（土）17:30～21:00

【場 所】 未定（東京都内）

【参加費】 4,000 円（七大学以外の方も同額）／46 歳以上の方は賛助会員年会費として 1 万円

※詳細は QR からご覧ください。

報告

七大学若手会第 3 回クリスマスパーティーが開催されました

2018 年 12 月 15 日（土）、月島社会教育会館で開催され、20 名の参加がありました。今年のイベントは「お菓子作り」で、ショートケーキ、モンブラン、マドレーヌ担当の 3 班に別れ作業をしました。大半はお菓子作り初心者でしたが、幹事団より初心者でも理解できるレシピとプロ並みのマニュアルが用意されていました。

お菓子の完成後、「お菓子の採点」、「数字

あわせゲーム」、「クリスマスっぽい服装ボーナス」、「定番のプレゼント交換」等が行われました。

二次会では、二次会からの参加者も加わり、誕生日でテーブルを分け、仕事や趣味、若手会の話は勿論、誕生日の話等で交流を深めました。

櫻井龍子先生トーキングセッション「司法夜話」が開催されました

3 月 7 日（木）、学生会館に 40 人の方が集まり、櫻井先生のお話に耳を傾けました。阪神淡路大震災で陣頭指揮をとったエピソードや最高裁判所判事時代の取り組みに熱心にメモを取る姿が見られ、続く懇親会でも櫻井先生を囲んだ会話が大きな盛り上がりを見せました。

旧七帝大系若手交流会・巣鴨会は、次回、5 月 18 日に JAL 機体見学ツアーを開催します。お問い合わせや入会お申し込みは、久保真一さんまでお願いします。

kubo@wind.ocn.ne.jp

報 告：久保真一さん（九大・法・平 15 卒）



北海道大学同窓会

告知

2019年入学北海道大学校友会エルク会員限定100円朝食



- 【対象】 2019年入学の校友会エルク会員
【期間】 開催中～5月17日(金) 平日のみ開催 8:30～10:30
【場所】 北大生協北部食堂(1日300食限定です)

※詳細はQRからご覧ください。

北水同窓会・定期総会



- 【日時】 5月25日(土)
13:30～18:30
【場所】 名古屋港ポートビル(名古屋市港区)
【講演】 福地光男氏(元南極観測隊長)
【参加費】 7,000円(2018年度新卒者は無料)
※詳細はQRからご覧ください。

東北大学同窓会

告知

東北大学懇談会



- 【開催日】 6月1日(土)
【場所】 東北大学百周年記念会館川内萩ホール
【申込期限】 5月17日(金) 17:00まで
※詳細はQRからご覧ください。

報告

東北大学ベトナム同窓会が足りました



2月23日(土)、ベトナムのハノイにて開催され、同窓生・関係者総勢80名の参加がありました。東北大学からは大野英男総長ほか13名の参加がありました。午前の部は貿易大学、午後の部はチュイロイ大学(旧・水資源大学)で、記念式典およびセミナーが開催されました。
※詳細はQRからご覧ください。

東京大学同窓会

告知

東京大学同窓会連合会総会

- 【日時】 5月22日(水) 15:00～
【場所】 第一ホテル東京(港区新橋)

東京銀杏会定例総会

- 【日時】 5月22日(水) 18:30～
【場所】 第一ホテル東京(港区新橋)

関西東大会夏の講演会



- 【日時】 8月25日(日)
14:30～19:00
【場所】 ホテルグランヴィア大阪20階(大阪市北区)
【講師】 所功氏(京都産業大学名誉教授、公

益財団法人モラルロジー研究所教授)

※詳細はQRからご覧ください。

報告

鎌倉淡青会2019年新年会が開催されました



1月26日(土)、銀座アスター鎌倉賓館にて開催され、72名の参加がありました。会長の挨拶に続き、加藤陽子氏(東京大学教授)による『歴史研究と歴史教育を隔てる壁——日本近代史の現場から』と題した講演がありました。続いて詠帰会のリードにより寮歌他5曲を斉唱し、懇親会に移りました。
※詳細はQRからご覧ください。

関西東大会第 33 回総会兼平成 31 年新年会が開催されました



2月3日(日)、ホテルグランヴィア大阪にて開催され、88名の参加がありました。総会に続き、山田泰弘氏(日本銀行理事大阪支店長)による『最近の経済・金融情勢について』と題した講演がありました。懇親会では、和歌山赤門会、兵庫東大会、奈良東大会、東海銀杏会の地域同窓会から挨拶がありました。

※詳細はQRからご覧ください。

兵庫東大会第 28 回例会が開催されました

2月23日(土)、ホテルオークラ神戸にて開催され、55名の参加がありました。総会に続き森田拓也氏による『第2定年後をどう生きる?』、安部斉氏による『わたしのワークライフバランス』、三木谷研一氏による『ヴィッセル神戸、アジア No.1 クラブを

目指して』を1人15分という短い時間でしたがお話しいただきました。その後、懇親会に移り、地元の灘の酒で乾杯し、交流を深めました。最後に出席者全員で恒例の「ただ一つ」を高唱し、来年の再会を約して中締めとなりました。

東海銀杏会平成 30 年度総会が開催されました

2月25日(月)、名古屋マリオットアソシアホテルにて開催され、93名の参加がありました。総会に続き、高橋淳氏(経済産業省中部経済産業局長)による『東京一極集中是正と稼げる地域づくり』と題した講演がありました。懇親会では、谷辺昌央氏がクラシックギター演奏を披露しました。新会員紹介、各卓の自己紹介などで交流を深め、若手2名による「ただ一つ」斉唱で閉会となりました。

名古屋大学同窓会

告知

名大鏡友会(本部)代議員会、総会、講演会、懇親会



【日 時】 5月25日(土) 15:00~19:00

【場 所】 ルブラ王山(名古屋市千種区)

【講 師】 岡本佳男氏(名古屋大学特別教授・ハルピン工程大学特聘教授)

【演 題】 『らせん高分子の合成とキララ分離への応用』

【参加費】 5,000円 学生1,500円

【申込期限】 5月15日(水)

※詳細はQRからご覧ください。

名大鏡友会東日本支部総会、講演会、懇親会



【日 時】 5月26日(日) 13:00~17:00

【場 所】 学士会館210号室(千代田区神田錦町)

【講 師】 榊原定征氏(前経団連会長)

【演 題】 『日本経済再生への道』

【参加費】 5,000円

※詳細はQRからご覧ください。

名古屋大学共晶会第 2 回未来創造講演会



【日 時】 6月15日(土) 14:40~16:25

【場 所】 名古屋大学 ES 総合館

【講師 1】 菅裕明氏(東京大学大学院理学研究科教授、ペプチドリーム社創業者)

【演 題】 『大学からイノベーションを興す! 時価総額 5000 億円超のペプチドリーム社は如何にして成長したか』

【講師 2】 小山敏幸氏(名古屋大学大学院工学研究科教授)

【演 題】 『名古屋大学マテリアル工学科の将来ビジョン』

【参加費】 無料

※詳細はQRからご覧ください。

名古屋大学二葉会 2019 年度 総会



- 【日 時】 5月27日(月) 17:00~
【場 所】 名古屋大学グリーン・サロン東
山ミーティングルーム
【講 師】 樋口一成氏(中部電力株式会社
本店コーポレート本部事業戦略
室室長)
【参加費】 4,000円
※詳細はQRからご覧ください。

報 告

第4回卒業生(OB・OG)と の交流会が開催されました



3月8日(金)、ホテルメルパルク名古屋にて開催され、OB・OGの方々26社、大学院生約50名の参加がありました。この会は名古屋大学共晶会と名古屋大学健友会の共催で、今回で4回目の開催となりました。

OB・OGの方々と学生間で情報交換がされ、3時間があつという間に過ぎてしまいました。会場を変えた懇親会も説明会の興奮冷めやらず、またアルコールも入り、さらに本音の交流の場となりました。

※詳細はQRからご覧ください。

京都大学同窓会

告 知

第18回京都大学若手会年次総 会・講演会



- 【日 時】 6月16日(日) 13:00~17:40
【場 所】 未定(東京都内)
【講 師】 水野和則氏(日建コンストラク
ション・マネジメント株式会社
代表取締役社長)
【参加費】 4,000円/京大卒以外の方
6,000円/46歳以上の方は賛助
会員年会費として1万円

※詳細はQRからご覧ください。

報 告

京都大学地域講演会(鹿児島講 演会)および鹿児島東山会懇親 会が開催されました



3月2日(土)、TKPガーデンシティ鹿児島中央にて開催され、249名の参加がありました。稲葉カヨ氏(京都大学理事・副学長)による挨拶に続き、井口正人氏(京都大学防災研究所教授)による『桜島から知る火山の科学』と題した講演がありました。

桜島の噴火活動は「おとなしくないが、極めて教科書的」とし、桜島の噴火活動を例に火山に関する基礎について解説されました。参加者からは多くの質問が寄せられ、京都大学の研究活動の一端に触れる機会となりました。

講演会終了後、鹿児島県の同窓会組織である鹿児島東山会との懇親会が開催されました。※詳細はQRからご覧ください。

京都大学同窓会東京支部連絡会 主催講演会・懇親会が開催され ました



2月13日(水)、学士会館にて開催され、約300名の参加がありました。徳賀芳弘氏(京都大学副学長)の挨拶に続き、田中均氏(株式会社日本総合研究所国際戦略研究所理事長)による『国際構造の変化と外交の展望』と題した講演がありました。

会場を移した懇親会では講演の話題等で親睦を深めました。最後に宇野輝幹事より挨拶があり、閉会となりました。

※詳細はQRからご覧ください。

大阪大学同窓会

告知

理学部同窓会講演会

【日時】 5月3日(金・祝)
14:30~16:30

【場所】 大阪大学豊中キャンパス理学研究科J棟・南部陽一郎ホール

※詳細はQRからご覧ください。



2019年度青雲会(大阪大学法学部同窓会)総会

【日時】 7月20日(土) 10:30~14:30

【場所】 太閤園(大阪市都島区)

※詳細はQRからご覧ください。



2019年度香川いちよう会総会

【開催日】 7月27日(土)

【場所】 JRホテルクレメント高松(高松市浜ノ町)

※詳細はQRからご覧ください。



九州大学同窓会

告知

2019年度九大薬友会関東支部総会・講演会・懇親会

【日時】 5月19日(日) 10:30~14:45

【場所】 学士会館202号室(千代田区神田錦町)

【参加費】 講演会500円、懇親会5,500円(2019年3月卒業生および在校生は無料)



報告

2018年第5回公開講座および新年賀詞交歓会が開催されました

1月12日(土)、ハートンホテル北梅田にて開催され、83名の参加がありました。公開講座は中山敬一氏(九州大学生体防御医学研究所教授)による『がん生存率AI(人工知能)で予測(仮題)』と題した講演



報告

第6回大阪大学経済学部同窓会セミナー&懇親会が開催されました

2月12日(火)、ガーデンシティクラブ大阪にて開催されました。松村真宏氏(大阪大学大学院経済学研究科教授)による『仕掛学による社会問題の解決に向けて』と題した講演がありました。講演に続き懇親会では、出席者一同歓談しました。



澤電会(大阪大学工学部電気系同窓会)「第4回卒業生と在校生の交流会」が開催されました

3月4日(月)、電気系メモリアルホールならびにセンテラスにて開催され、27社の卒業生と80名の在校生の参加がありました。卒業生による会社説明プレゼンテーション、企業ブースでの会社説明、意見交換会が行われました。



がありました。続く懇親会では、異なる業種、異なる年代で交流しました。

終盤は、コールアカデミーOBとマンドリンクラブOBの夢の競演があり、最後に全員で「松原に」を歌って閉会となりました。

第11回QSP会(九大ブラジルサンパウロOB会)が開催されました

3月21日(木)、サンパウロ市内のウルグアイステキハウス「Las Lenas Parrilla Uruguaya」で開催されました。

またまた新しいメンバーも迎え、ウルグアイ牛とワインを堪能し、大学・福岡地元話に花が咲きました。年度替りということで帰任の話も…。サンパウロ、そしてブラジル在住の九大OBの方、いらっしやいましたら、ぜひともご参加ください!



名古屋大学農学部同窓会関東支部

第21回総会 特別講演三題

—福島県の実産魚介類と放射能／木の新しい価値／イザベラ・バードを辿る—

2018年11月17日(土) 学士会館

福島県の実産魚介類への放射能の影響と 水産業の現状

木村 健一 (名・昭36・農修)

元 国立放射線医学総合研究所 主任研究官、元 国際放射能生態学者
協会会員 (IUR)、公益社団法人 日本水産学会 永年会員



福島第一原発事故による放射能汚染

2011年3月11日に発生した東日本大震災における東京電力(株)福島第一原子力発電所(第一原発)事故の影響により、福島県沖の魚介類から放射性物質が検出されたことから、福島県の沿岸漁業(底引き網を含む)は、操業自粛を余儀なくされています。

福島県では事故直後から実産魚介類への放射能の影響を調査し、汚染の状況を明らかにしてきました。その結果に基づき同県では、安全が確認された魚種を対象に試験的な操業が開始され、時間経過と共に対象種や漁法を拡大してきました。

ここでは、これまでに得られた実産魚介類への放射能の影響について報告すると共に、漁業復興に向けた漁業関係者と県の取り組み、今後の課題について簡単に紹介します。

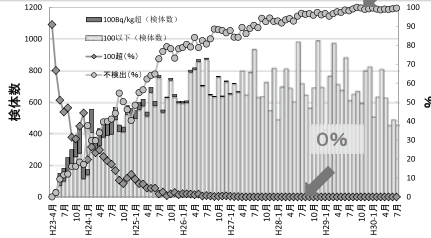
実産魚介類への影響

福島県では、緊急時環境放射線モニタリングにおいて、2018年7月までに208種、約54,000検体の実産魚介類の放射性セシウム濃度を測定してきました。その結果、第一原発の北側に比べて南側の海域が、また、水深50m以深に比べて、50m以浅の方が、濃度が高い傾向がみられました。

魚介類で、回遊魚や沖合にしか棲息しない種類では、第一原発事故の影響が少なく、世代交代が速いシラスやコウナゴでは、事故直後は高い数値が観測されたものの、速やかに低下していました。また、甲殻類や軟体類等では、当初、基準値を超えたものもみられましたが、時間の経過と共に、ほとんどが不検出となりました。一方、事故直後に浅い海域に棲息し、その後の移動が小さかったと思われるメバル類やカ

魚介類のモニタリング検査結果の概要

- 海産魚介類の放射性セシウム濃度は明確に低下
- 平成27年4月以降2年半、国の基準値超えはゼロ
- 平成30年の合計で99.6%が不検出



月別放射線モニタリング検査結果(海産魚介類)

レイ類については、放射能セシウムの検体濃度の低下が緩やかでした。

事故から7年を経過した現在では、放射能の影響は限定的であり、2015年4月以降は、国の基準値(100 Bq/kg)を超える検体は1例もなく、2018年の合計で観測した全検体の99.6%が検出限界値未満でした。

水産業の現状

福島県では、海産魚介類の流通先での評価を調査するために、2012年6月から、安全が確認されたタコ類2種と沖合性の巻貝類1種を対象に試験操業を開始しました。対象魚介類は、2017年3月末には97種にまで増加し、漁獲量も年々増加しています。

試験操業は、2017年4月以降から出荷制限魚種(7魚種)以外の全ての魚種で行われています。7魚種は、ウミタナゴ、サクラマス、ムラソイ、カサゴ、ヌマガレイ、ピノスガイ及びクロダイですが、これらで高い数値が出ているという分けではなく、主として

検体数が少なかったり、以前に高い数値が出た同じ場所で、その後の検体採捕数が足りないために解除が遅れているなどの理由によるものです。7魚種は、福島県では、水産業上の重要種ではないので、実質的な影響はほとんどありません。

福島県では、2018年9月現在、約180種の海産魚介類が水揚げ対象となっており、事故前のように、販売状況をみながら対象種を選ぶことが可能になっています。

出荷先は、当初は県内の消費地市場のみでしたが、現在は、東京都を含む31都府県の消費地市場に出荷され、概ね他県産と同等の価格で取引されています。しかしながら、福島県の魚を買ってくれない業者もまだいます。

今後は、国から出荷制限が指示されている7魚種の解除に向けて、必要なデータの収集を進めると共に、本格操業に向けた出荷体制の整備や、流通量が増えた場合に想定される風評被害への対策が求められます。

安全・安心への取り組み

県によるモニタリング及び試験研究

魚種ごとの傾向を把握、科学的データの蓄積

科学的データに基づく対象種の選定
安全の確認

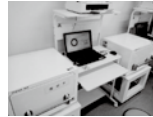


各産地市場における自主検査

安心して食べていただくために、水揚げ日毎に各市場で
自主検査を実施

- 福島県漁連では、自主基準を50Bq/kgに設定
- 25Bq/kgを超えた場合には、県の検査機器で
精密検査を行う

これまでに25Bq/kgを超えたのは数例のみ



「相馬」と「いわき」の各市場に
検査機器設置（相馬8台、いわき9台）

参考資料：福島県の海産魚介類への放射能の影響及び水産業の現状、藤田恒雄・その他、福島県内水面水産試験場、2018年9月

：福島県の魚介類への放射能の影響及び試験操業への取り組み、福島県水産試験場、2016年9月

木の新しい価値をつくる

～林業・木材産業の成長産業化に向けて～

福島 和彦（名・平2・農博）

名古屋大学大学院生命農学研究所 森林・環境資源科学専攻 森林化学研究室 教授、一般社団法人 日本木材学会 会長、NPO 法人 才の木理事 http://forestchem.sakura.ne.jp/?page_id=421



いま、なぜ林業・木材産業が着目されているのか、「木の新しい価値」の観点から考えてみたいと思います。そうすることで、日本が直面する課題が透けて見えてくるからです。

地球温暖化防止（持続的・循環型社会の構築）の観点から

産業革命以後、地球の気温は既に約

0.8℃ 上昇しており、2100年までの上昇を2℃未満（1.5℃未満が目標）に抑えなければ、人類にとって計り知れない損失となることが報告されています。そのためには、各国毎に温室効果ガス排出量の削減目標を定め、「その達成のため、削減に向けた国内の対策を取ること」を義務づけています（パリ協定）。

この削減目標を達成するためには、今後、現在確認されている石油埋蔵量の2割程度しか使えないこととなります。欧米では、金融市場も敏感に反応し、化石資源を用いる事業には投資しないというルールが導入されつつあります。今後は、二酸化炭素の排出量を削減できる産業が成長を遂げていくものと推察されます。では、木材利用が、なぜ二酸化炭素の排出量削減に効果があるのかを考えてみましょう。

①木材はカーボンニュートラルな（燃焼で生ずる二酸化炭素は植物により吸収されるので二酸化炭素上昇を引き起こさない）性質を有するので、エネルギー源として利用した場合、化石資源の代替効果が見込まれます。

②次に、炭素貯蔵効果があげられます。立木の年輪内に炭素を貯蔵でき、伐採後も、建材や家具として利用されている間、炭素が固定され、大気中の二酸化炭素の濃度を低下させます。

③さらに木材製品は、製造段階で要するエネルギーが鉄やコンクリートに比べて極めて少ないので、二酸化炭素の排出量削減に大きく貢献します。木は切削すればそのまま材料として利用できることから容易に想像できます。

新しい成長産業創生の観点から

日本は国土の3分の2が森林であり、そこで毎年生産される木材の成長量は約1億 m^3 とされています。豊富で持続的供給が可能な木材を上手に活用できれば、外国に資源を頼らなくても維持していける社会を構築することができます。いま日本で消費されて

いるプラスチック原料（石油）に代わるだけの資源量はあるのです。木質バイオマスから安価で機能的なバイオプラスチックを製造する技術が生まれれば、いま求められている産業構造の転換に繋がります。

現在、木材から作られるセルロースナノファイバー（CNF）や直交集成板（CLT）は、新材料としての期待が高まっており、世界で熾烈な開発競争が繰り広げられています。今後、木材の成分利用（バイオリファイナリー）の鍵を握っているのが、リグニンだといわれています。

リグニンは、植物細胞壁（木材はその集合体）成分の一つで、セルロース繊維の隙間を埋めて、細胞接着や細胞壁の強度付与において重要な役割を担っています。しかし、その構造の複雑さと化学変換の難しさ故、熱利用以外の使い道がほとんどありませんでした。木材の20~30%を占めるリグニンを再生可能な新材料として利活用するイノベーションが待ち望まれています。

中山間地域の活性化の観点から

木材・木質バイオマスの地産地消は輸送エネルギー削減の観点から重要です。今後、カーボンフットプリント（原材料の調達から製造、輸送、消費後の廃棄に至るまでの過程で、電力や燃料の消費などを通してその商品が出す温室効果ガスの量を積み上げ、二酸化炭素に換算したもの）表示があらゆる製品に広く浸透する日も近いと思われます。そして、木質バイオマス関連産業の拠点は、都市部（臨海部）から

中山間部にシフトしていくものと考えられ、同地域の経済活性化と林業再生に繋がるものと期待されています。

木材のカスケード利用の観点から

木材は、価値の高い部分から順々に利用して行って、最後まで余すことなく使い尽すことが重要で、これを「カスケード利用」と呼んでいます。例えば、木材を化学的に変換して利用する場合、製材段階で排出される端材やおが粉で十分です。その方が原料を安く入手でき、加工する上でも好都合です。

木質バイオマス発電や熱利用を推進していく上でも、端材や解体材等が安定して供給される木材産業構造が望まれます。そのためには、大径材や横架材などの需要が増えて、端材がたくさ

ん出るように、製材所が多く稼働することが必須となります。公共建築物や大型商業施設などに木材を多く使い、大径材の需要を増加させていく政策も求められています。

森林資源を有効に活用すれば、地球温暖化を抑制でき、美しい「木の国、日本」を後世に残していくことに繋がります。また、2015年国連サミットにおいて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた17の「持続可能な開発目標(SDGs)」の中には、林業・木材産業と関連が深い項目が多く含まれています。「木の新しい価値」を見出しつつ、産学官が一体となり、木材の利活用を推進していくことが求められています。

ザック担いでイザベラ・バードを辿る

～英国女流旅行家は日本で何を見たか～

宮木 建雄(名・昭42・農)、岡田 常義(名・昭42・工)

『日本奥地紀行』の旅・研究会
(名古屋大学ワンダーフォーゲル部 OB有志)



明治11年(1878)に一人の英国婦人(イザベラ・バード、47歳)が横浜港に降り立ちました。日本人通訳・ガイド(伊藤鶴吉、18歳)を伴って北海道まで旅をしました。その記録が『日本奥地紀行』です。私たちは、街道・峠・街並等、彼女の足跡を追体験し、風情溢れる自然を堪能、かつ明

治初期の生活文化にも触れる旅をしました。

バードの道程・足跡

バードの旅の目的の一つは北海道日高地方のアイヌ民族を訪ねることでした。陸路で、横浜～東京～日光～会津坂下～新潟～山形～秋田～青森～函館



イザベラ・バード文学碑（羽前小松／山形県東置賜郡川西町）

～室蘭～苦小牧^{びらとり}～平取で、5月～8月の約3カ月間を掛け、馬や人力車を使い、東日本を縦断しました。

彼女の旅は、蝦夷地までを最短距離で結ぶ奥州街道ではなく、会津西街道、越後・米沢街道、羽州街道といった峠の多い道を選んでいきます。明治とはいえ江戸時代そのままのインフラ環境で、過酷な旅であったことが容易に想像されます。実際、30年来という豪雨の中、濁流渦巻く^{よねしろがわ}米代川で船が危うく転覆しそうになったり、矢立峠^{やたてとうげ}では表層崩壊に巻き込まれそうになったりの、とても危険な冒険行でもありました。

一方、バードを辿る私たちの旅は、2013年5月～2017年5月の、春と秋の季節のよい頃に、都合11回に分けて行われました。歩いて越えた峠は25に上っています。

懐かしく記憶に留める主な峠は、敷石が3,500段もあり数百年の歴史が偲ばれる「黒沢峠^{くろさわとうげ}」、初夏とはいえ雪を残した飯豊山^{いいでさん}を南に、北に朝日連峰

を望む抜群の眺めの「朴ノ木峠^{ほうのきとうげ}」、ルート痕跡不明で、通行困難な廃道や急斜面を灌木や雑草の根元をつかんで登った「雄勝峠^{おがらとうげ}」、樹齢300年を超える天然杉が密集し、大自然の息吹が感じられる「矢立峠^{やたてとうげ}」などでありました。

バードは、米沢（置賜）平野を「東洋のアルカディア（桃源郷）」と名付け、ブドウ、イチジク、ザクロの木の下で暮らす、東洋の専制の圧迫とは無縁の地とし、豊かな自然や農業の繁栄を絶賛しています。私たちが見た「黄金色に輝く稲の収穫」の光景は、日本の原風景を彷彿とさせてくれました。

彼女が「ハナマル」の評価をした金山町^{かみやま}では、伝統的な「金山住宅（杉をふんだんに使い、白い漆喰と焦げ茶の木組のハーモニー）」の統一された景観美が、住民の生活に潤いをもたらしていました。地場産業である林業振興にも寄与する、地域創生の姿がそこにありました。

また、「山奥の綺麗な谷間にある大^{おお}

うち内、素晴らしい旅をこなす」と記され、今は、昼間、観光客でごった返す大内宿も、朝夕は静寂を取り戻し、江戸時代へのタイムスリップを容易にしてくれました。

バードが高い評価を下した白老では、「イザベラ・バードの道を辿る会・白老部会」と懇談しました。同席した『室蘭民報』の記者から取材を受け、私たちの活動が記事になりました。予期せぬ「人との出会い」は、旅の醍醐味であり、ハイライトでもあります。

明治初期の日本から学ぶもの

バードの旅の目的は、一つに集約されるものではなく、①日本の「奥地」を辿り庶民の生活を紹介、②アイヌ民族の生活実態の検証、そして③日本でのキリスト教布教の実態と普及—というように、その道程の中に、彼女の様々な分身が顔を出しているのを見ることが妥当ではないかと考えられます。

彼女は、野蛮な国の奥地への旅行で、不安を抱え、不衛生（ノミ、シラミ、カ、ネズミ等）、騒音、悪臭などに悩まされながらも、慣れるにつれ、日本の良さを幾つか見出しています。

- ①治安が良く、蝦夷までの1,200マイルを、婦人が危険にも、無作法な目にも遭わず、安全に旅ができた。
- ②日本人は、丁重で、親切で、勤勉で、大悪事とは無縁。暮らしぶりも誠実。
- ③子供好きで、かわいがり大切に。ダッコやオンブし、手をつないで歩く。子供がいなくては気が済まず、他人の子供も可愛がり、世話をする。
- ④女性が活動的。自由に動き回り、独

自の集いを持っていて、そこでは品のないお喋りや雑談に興じる。

バードによれば、日本人は、貧しくても、大人も子供も満ち足りた笑顔であったとのこと。お互いを思いやる心（おもてなし）や治安の良さは、今も受け継がれていると言えますが、当時の社会に比べれば、薄らいできているように思われます。少子高齢化、女性の働き方改革を支えるといった意味でも、子供を社会全体で育てるなど、明治の（庶民の）精神に見習い、今こそ、相互扶助の安心感のある社会、セーフティーネットを構築するべく、学ぶことは多々あると考えます。

『日本奥地紀行』の旅・研究会の紀行は、「ザック担いでイザベラ・バードを辿る」として、2017年9月、あけび書房より刊行されています（定価2,200円 税別）。ご興味のある方は、ご一読いただければ幸いです。



ザック担いでイザベラ・バードを辿る、『日本奥地紀行』の旅・研究会、あけび書房、2017年9月、2,200円（税別）

昔話

先頃、本誌『NU7』No. 20（2018年11月発行）の「学士会館90周年記念 学士会館～過去・現在・未来～」に載った、会員、野村光司氏の「学士会館から本郷に通った頃」は昭和23年頃、氏が、当時、進駐軍宿舎であった会館に住み込みで働きながら東大に通われた時のお話、当時の内部の様子などとても興味が深かった。実は小生も丁度その頃、この会館の近くに勤め始め、しかも、その間、暇を見てはゼミなどで東大に通いつめていた。ただ、自称、「絶滅危惧生物」の野村氏は昭和26年卒、これに対し、昭和19年卒の小生はさしずめ「生きた化石」とでも言うべき者の昔話です。

その勤め先は会館傍の都電の「一ツ橋」停留場から近いが、その辺まだ焼け跡のままがらんとして寂しい、しかも、進駐軍がいると言う、そこはさけて次の終点の「神田橋」から行った。なにしろ、総司令部GHQの玄関前の停車禁止の立札、「NO STANDING」、立ち止まってはいけないと勘違いの日本人駆けて通ったと言う時代、内部の様子など想像もできない。

東大へは野村氏、自転車で行われ、途中お茶ノ水橋の上、バス待ちの長蛇の列を眼にされたとあるその御茶ノ水駅前のバス停から構内までの直通を利用した。確かに校内は活気に溢れ、野村氏も「全学連の闘士A君が演説をぶっていた」と書いておられたが、まさにそんな感じ。

ところで、その進駐軍の関連で何となく思い出されたのが、その昔、勤めていた、ニューヨークの研究所の事、と云うのは、そこは、五番街の起点の小さな凱旋門のあるワシントンSq.の近くだが、その凱旋門のあたりがなんとなく学士会館の付近の風景（現在）に似ていると云う事です。まず、会館の横の白山通りは、五番街、その向こうの共立の並木通りは、そのSq.の木立を思わせるし、白山通りを挟む会館の近くのビル街の様子も、何となく似ている。などなどである。

学士会館に進駐軍、その頃の様子、初めて伺い、なるほどアメリカ人がいた訳だな、と納得、それが五番街と似ているのも何かの因縁かもしれない。

（桜井明 会員 東大・理博・理・昭19）

会員著作物紹介

『団地のポートレート』

船橋市高根台団地は、昭和36年オープンの市内最大規模の団地、広大な敷地と優美な環境に恵まれた開放的なフィールドです。私は、文化・福祉活動に積極参加し、住民や周辺居住者の支援を得て、被写体と密着した距離感で撮影できました。社会全体に漂っている写真家と被写体間の重苦しい不安感や閉塞感を打ち破って、日常生活の自然さを大切に物語にしてみました。

NHK BS プレミアム「新日本風土記～船橋～」と、『船橋市政施行80周年記念誌』に紹介され好評でした。

(永幡幸光 会員 東北大・経・昭35)



冬青社

『英語対訳で詠む日本の詩歌 — 飯田龍太と百人一首の世界 —』

現代俳句の巨匠・飯田龍太の『自選87句』の英語訳＋古典文学の珠玉の和歌選集『百人一首』全首を定型短詩で訳出した完全英訳版（押韻付き）です。

松尾芭蕉・与謝蕪村・小林一茶らの江戸時代の俳人や、夏目漱石・芥川龍之介・太宰治・松本清張らの近代文学界の文豪達が詠んだ俳句作品、並びに与謝野晶子・俵万智の女流歌人の短歌作品とを独特の英訳技法で紹介した、日本の詩歌の画期的英訳本の登場です！

(広江守俊 会員 名大・経・昭45)

創英社／三省堂書店



『太鼓の文化誌』

太鼓は、ヨーロッパでは古くはもっぱら民俗芸能や軍隊で使われてきた。それに対して、日本やインド、ブータンをはじめとするアジアの国々や民族は、宗教儀礼の場でも太鼓を多用し、宗教者自身が太鼓を打つことさえある。本書はアイルランド、ドイツ、オーストリア、スイス、チェコ、トルコ、インド、ブータンのフィールドワークから見えてきた太鼓ワールドを描き出したものである。現地写真も多数掲載している。

(山本宏子 会員 阪大・文博・平14)

青弓社



歌集『八十一の春』

十七冊目の歌集。八十一歳の一年間に詠んだ歌四〇九首を取めた。一つの柱は「平成じぶん歌」三十年間、毎年一首から数首を詠み、六十首の連作。二首を引く。

平成七（一九九五）年→トランポリンのごと跳び上がる歩行者を一月十七日早晩に見つ（阪神淡路大震災）

平成三十（二〇一八）年→平成の三十年かけ、やっとこさ〈気付きの奥村短歌〉は成りぬ

以下、気付きの歌から二首を引く→大きな雲大きな雲と言うけれど曇天を大きな雲とは言わぬ→人体は水の袋であるけれど健康体は水漏れしない

（奥村晃作 会員 東大・経・昭37）



文芸社



出帆新社

『国際標準を美味しくいただくはなし』

民間会社から、官民人事交流法で経済産業省に課長補佐として勤務した著者が、熾烈な国際標準奪取のせめぎあいの実態を紹介し、執務の過程で見た霞が関の仕事と国家公務員の生き様を民間の業務経験と対比させてご紹介します。我が国は、戦後長きに亘り、技術資産を開発してきましたが、世界標準を押さえることにより価値を飛躍的に向上できます。

私の体験した例を多く紹介しますが、何事かを発見していただけたら、幸せです。

（勝亦眞人 会員 東大・教養・昭48）

アニメ出版

『図解でわかる RPA いちばん最初に読む本』

昨年より大ブームとなっているRPA（ROBOTICS PROCESS AUTOMATION）。ロボットの動きをするソフトとして業務自動化の機能を持ち、手入力作業から人間を解放させるものとして注目をあびています。この本はRPAに興味をもち基礎から知って職場で活用したいと願う会員向けに、知識だけでなくベンダーやユーザーのインタビュー、実用化事例を交えて、導入のためのガイドになるように、様々な観点で解説しています。

（神谷俊彦 会員 阪大・工・昭51）



『カタカナ語で覚える

英語語源 200・重要単語 1800』

★日常的に使用されるカタカナ語が大変身

- ペンダント→depend・suspend・expend・impend・pending・pendulum
- ポータブル→support・export・import・transport・report・deport・porter
- ポーズ→expose・compose・propose・purpose・impose・suppose・repose
- トラクター→attract・abstract・extract・contract・retract・distract・protract
- テント→tend・attend・extend・intend・contend・pretend・bartender

★収録カタカナ語例（アルファベット順）

- エイリアン●アマチュア●アニメ●アダプター●アナキスト●オーディオ●ボール
- バー●バット●プレスレット●ブリーフ●キャップテン

★書籍（書店）及び電子出版（電子書籍ストア）にて販売中

（小林一夫 会員 東大・教育・昭38）



東京図書出版



『アフリカが呼んでいた 多忙なビジネスマン、マリ・ガーナ・ブルキナファソへ』

苦悩の営業部長、突然西アフリカにひとり旅！

旅で出逢ったのは、奴隷貿易や植民地というむごい歴史、貧困国の人々の暮らし、そして彼らが受け継いできた鮮やかな文化…。他律的だが重い責任に押し潰されそうになる中「旅の力」を信じて旅立った私は、果たして活力を取り戻すことができるのでしょうか？

読めば魂が洗われる、二週間ひとり旅の記録です。

（川口築 会員 京大・経・昭56）

幻冬舎

ディスカヴァー・トゥエンティワン

『安楽死か、尊厳死か

あなたならどうしますか？』

人間の一生は要約すれば“生老病死”に尽きると言われます。然してこれは仏教では“四苦”と称していますが、ではこの苦しみから逃れるにはどうしたらよいか、古今東西、老若男女を問わず幾多の人々が頭を悩ましてきた難題です。

小著は、この難題をテーマに、五十年に及ぶ臨床医として、また物書きの端くれとして得た知見と経験をもとに書き下ろしたものです。御笑読の上、忌憚のないご感想を賜われば幸いです。

（大鐘稔彦 会員 京大・医・昭43）



『アッ！とおどろく宇宙論 文明はどこに行こうとしているのか』

新規物理理論（SSTモデル）に基づく生命論と文明論が記述される。SSTモデルから導かれる鋳型重力場（Mold Body：MB）の概念を人間の集団に適用して描かれる文明論が論じられる。

この文明論は「800年文明交替説」に物理的根拠を与え、現代が大きな文明の代わり目で、200年間の「過渡の大動乱期」のさ中にあることを指摘する。

本書はSSTモデルを論じた「続・アッ！とおどろく宇宙論」（『NU7』No.22・33頁参照）の応用展開編である。

（平川康人（筆名：一休ス兵衛）会員 東大・理・昭47）



風詠社



日経BP社

『MQ マネジメント思考指数 「未来」を創り出す人の5つのアティテュード』

マネジメントは知性によって成し遂げられる創造的な活動であり、合理性や効率を最優先する管理手法ではありません。マネジメントの成功者のやり方は真似のできない型破りなものと思われがちですが、レベルを上げて捉えると共通した態度とその基となる思考があることが見て取れます。その鍵となる態度を明らかにし、それらのバランスの重要性を可視化したものがMQ（Management Mindset Quotient）です。

本書を読めば、このバランスを身につけることができます。

（峯本展夫 会員 阪大・工・平1）

日本評論社

『金融危機管理の成功と失敗』

本書の主題は、金融危機管理の国際比較分析によるプルーデンス政策上の含意の導出である。金融危機管理の理論的・制度的基礎、金融危機の発展段階と対応等を整理した後、1990年代の北欧銀行危機、アジア通貨危機、資産バブル崩壊後の日本の不良債権問題、及び今次の世界金融危機における各国の金融危機管理と金融規制改革をケースとして、政策決定過程の視点から比較分析することにより、プルーデンス政策上の論点を検証した。

（徳丸浩 会員 東北大・法・昭54）



『NU7』では、原稿を会員の皆様から募集しています。発行部数は5万部以上、会員以外の方にも広く配布しています。たくさんのご投稿をお待ちしています。

表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル以上のカラー・縦組み写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- ・目次頁に、「氏名・出身大学・学部・卒年」を掲載いたします。

会員通信

会員著作物紹介 （『NU7』・学士会館展示連動企画）	著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。
会員ギャラリー （『NU7』・学士会館展示連動企画）	絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。
会員活動報告	会員同士の交流やイベントの報告内容（600字以内）・写真（1～2点）をお送りください。
会員の声	テーマは自由、800字以内（写真掲載希望の場合、写真は1点・600字以内）にまとめて、お送りください。

同窓会「開催告知」及び「開催報告」

開催告知	同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先（問い合わせ先）をお送りください。
開催報告	開催された会を報告する内容の文章（200字以内）・写真（1～2点）をお送りください。

投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、広報渉外課までメールにてお送りください。

送付先

koho@gakushikai.or.jp

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※会員通信の著作権は、本会に帰属します。
- ※お送りいただきました内容は、学士会会員交流サイト「謝恩の情」（<https://www.gakushikai-salon.jp/>）にも掲載させていただきます。
- ※著作物・絵画等の展示詳細は、お問い合わせください。

告知 学士会主催



夕食会・午餐会 (2019年 5月～7月)

[場所] 学士会館

[参加費] 4,000円(講演のみ2,000円)

◎**夕食会** (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

5月は休会です。

6月10日(月) **長尾 真氏** (京大名誉教授・元総長)

「AIと人間の共存・共栄を考える」

1959年京都大学工学部卒業。1961年京都大学大学院工学研究科修士課程修了。1966年工学博士(京都大学)。京都大学助教授、教授、大型計算機センター長、附属図書館長、工学研究科長を経て、1997年京都大学総長(～2003年)。その後、情報通信機構構理事長や国立国会図書館長、国際高等研究所所長を経て、2016年京都府公立大学法人理事長(～2018年)。1997年紫綬褒章、2008年文化功労者、2018年文化勲章など受賞歴多数。

7月10日(水) **高原 明生氏** (東京大学公共政策大学院院長)

「米中関係の行方と日本に及ぼす影響」

1981年東京大学法学部卒業。1988年サセックス大学開発問題研究所博士課程修了。在香港日本国総領事館専門調査員、桜美林大学国際学部助教授、立教大学法学部教授等を経て、2005年東京大学大学院法学政治学研究科教授。2018年東京大学公共政策大学院院長(兼任)。

◎**午餐会** (12:30～食事/13:20～講演/14:20～質疑応答)

5月20日(月) **垣添 忠生氏** (国立がんセンター名誉総長/公益財団法人日本対がん協会会長)

「人はがんどう向き合うか？」

1967年東京大学医学部卒業。都立豊島病院、東京大学医学部泌尿器科助手などを経て、国立がんセンター病院に勤務。その後、手術部長、病棟部長を経て、1992年国立がんセンター中央病院長。2002年国立がんセンター総長。2007年より現職。国立がんセンター田宮賞、高松宮妃癌研究基金学術賞、日本医師会医学賞、文部科学大臣表彰 科学技術賞(研究部門)など、受賞歴多数。

6月21日(金) **交渉中**

7月22日(月) **服部 英雄氏** (くまもと文学・歴史館館長/九州大学名誉教授)

「潜伏キリシタン関連遺産の文化的意義」

1973年東京大学文学部卒業。1976年東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。東京大学文学部助手、文化庁文化財保護部記念物課・史跡部門、文部技官・文化財調査官を経て、1994年九州大学大学院比較社会文化研究科助教授。1996年文学博士(東京大学)。1997年九州大学大学院比較文化研究科教授。2015年九州大学名誉教授。2016年くまもと文学・歴史館館長。長崎世界遺産学術委員会委員長として、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産推薦書を作成。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL:03-3292-5955(平日9:00～17:00) MAIL:koenkai-info@gakushikai.or.jp

告知



『學士會會報』936号(2019年5月発行)のご案内

2019年5月1日発行の『學士會會報』936号は、下記の内容を掲載しています。
※編集の都合により、内容が変更になる場合があります。

■講演録■

「国立大学の未来：課題と展望」(2018年11月夕食会)

松尾 清一氏(名古屋大学総長)

「組織作りと人材育成

—東大野球部九十四連敗からの脱出劇に学ぶ」(2018年11月午餐会)

浜田 一志氏(東京大学硬式野球部監督)

「遺伝統計学で迫る日本人集団の適応進化」(2019年1月午餐会)

岡田 随象氏(大阪大学大学院医学系研究科教授)

学士会主催

告知



劇団四季 最新ミュージカル 『パリのアメリカ人』鑑賞& ステージ潜入ツアー

[場 所]KAAT 神奈川芸術劇場
ホール
13:00～
17:00 [参加費]11,880円

2019年5月19日(日)

日本初上陸となる劇団四季の最新ミュージカル『パリのアメリカ人』を鑑賞(1階S席指定)し、終演後には、「ステージ潜入ツアー」を開催いたします。限られた演者しか上がることのできないステージに潜入したり、舞台監督によるシーン説明などが聞ける、学士会会員限定の特別なイベントです。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

T E L:03-3292-5955(平日9:00～17:00) MAIL:jigyoun@gakushikai.or.jp

告知

学士会主催



第36回関西茶話会

14:00～講演会
15:40～懇親会(立食)

[場 所]中央電気倶楽部
[参加費]3,000円

2019年6月15日(土) 松村 真宏氏(大阪大学大学院経済学研究科教授)

「仕掛学～「ついしたくなる」にはシカケがある～」

1998年大阪大学基礎工学部卒業。2003年東京大学大学院工学系研究科修了。同大学院情報理工学研究科ポスドク、大阪大学大学院経済学研究科講師、准教授を経て2017年教授。2004年イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校客員研究員、2012年～2013年スタンフォード大学客員研究員。「仕掛学」を創始し、仕掛学の研究・実装・普及に従事。著書は『仕掛学』(東洋経済新報社)、『人を動かす「仕掛け」』(PHP研究所)、『ドーナツの穴だけ残して食べる方法』(大阪大学出版会)など。



詳細は、『學士會會報』936号または関西事務所まで。

T E L:075-771-1191(月土日祝を除く10:00～16:00)

MAIL:kansai-info@gakushikai.or.jp

告知 学士会主催



Let's 盆踊り

～伝統から現代ポップスにのせて～

[場 所] 学士会館

16:00～18:00

[参加費] 3,000円

2019年6月23日(日)

昔ながらの馴染み深い曲に合わせて、近年では現代ポップスに合わせて、小さな子供から若者まで多く参加している「盆踊り」。夏のイベント「盆踊り」を会館で身につけてみませんか？幼い時から民謡で培った経験、実績を持つ講師(様々な地域イベントの企画運営、メディアでの振付提供などを行う)鳳蝶美成(あげはびじょう)氏とともに、今夏から楽しめる踊りを習得します。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

T E L:03-3292-5955 (平日9:00～17:00) MAIL:jigyuu@gakushikai.or.jp

報告



学士会主催

「お寺で体感～

仏教楽器演奏&悩み“僧”談会」開催報告

[場 所] 功德院東京別院
(豊島区巣鴨)

2019年2月16日(土)

午前の部 10:00～12:00 午後の部 14:00～16:00

お鈴、錫杖、木魚などの仏教楽器を、テレビでもお馴染みの松島龍戒住職のお経に合わせて奏でるという仏教楽器演奏体験会を開催しました。リズムの取り方に当初戸惑い気味だった参加者も、最後には見事な演奏を披露しました。体験の後の悩み“僧”談会では、皆さん自分の心の内を相談されました。



松島龍戒
住職

報告



学士会主催

「第34回関西茶話会」開催報告

[場 所] 中央電気倶楽部

2019年2月16日(土) 14:30～16:30

昨年ノーベル医学生理学賞を受賞した本庶佑氏の教え子であった、仲野徹大阪大学大学院医学系研究科教授に、『知っておきたい病気の話—がんは運である?—』という演題でご講演いただきました。

当日の講演録は、7月1日発行『NU7』No.24に掲載予定です。

報告



学士会主催

「親から始める

子どものための良縁イベント in 京都」開催報告

[場 所] 京都大学
楽友会館

2019年2月23日(土) 14:00～16:30

結婚を希望されているお子様をお持ちの親御様同士で交流し、良縁に繋げる人気イベントを関西地区で初開催しました。関西のみならず全国から集まった12組(男女6組ずつ)の親御様が、お子様のプロフィール用紙と写真を手に、「“婚”親会」で交流を図りました。





学士会・九州学士会共催 九州大学・九州大学同窓会連合会後援

「九州講演会」開催報告

[場 所]九州大学
西新プラザ

2019年3月2日(土) 14:00~17:00

九州講演会は、『最高裁判所の8年余をふり返って』との演題で、元最高裁判事の櫻井龍子氏が講演しました。“悲しいほど知られていない最高裁”ではなく、“悲しいほど愛される最高裁”にするべく精力的に活動してきた櫻井氏の話に、身を乗り出して聞き入る参加者の姿も見られました。

当日の講演録は、9月1日発行『NU7』No.25に掲載予定です。



学士会主催

「バーテンドー体験つき 良縁パーティー」開催報告

[場 所]SHINJYUKU SALOON
NADNYE

2019年3月17日(日) 18:00~21:00

三島由紀夫や黒澤明など多くの文化人が訪れた居酒屋「どん底」の姉妹店で、独身会員交流イベントを開催、25~45歳までの男女29名が参加しました。通常は、関係者以外立入禁止のバーカウンター内に特別にお邪魔させていただき、バーテンドーとしてオリジナルカクテル作りに挑戦するなど交流を図った後、マッチングタイムを実施、6組のカップルが誕生しました。



学士会館主催 食と酒シリーズ第13回

「世界遺産和食と 日本酒のペアリングを楽しむ会」

[場 所]学士会館
「旬菜寿司割烹 二色」

2019年5月29日(水) 18:30~(受付開始 18:00)

「世界遺産“和食”と日本酒のペアリングを楽しむ会」

【お酒】「金陵」(香川県) 【定員】18名

【料金】特別価格 15,000円(税・サ込)※料理・飲物込

申込・詳細は、「旬菜寿司割烹 二色」まで。

TEL: 03-3292-3960



学士会館主催

「神秘の国ジョージア 伝統のワインと料理のディナー会」

[場 所]学士会館

2019年3月22日(金) 19:00~21:00



8000年の歴史を持つといわれるジョージアワインと、ジョージアの女性シェフ Tekuna 氏によるジョージア料理&学士会館フランス料理の、コラボレーションが実現しました。

七大学 卒業式 の 情景

北海道大学

平成31年
3月25日(月)
(札幌キャンパス)

平成31年
3月26日(火)
(函館キャンパス)



式典会場
【札幌キャンパス】
北海道大学第一体育館、
第二体育館
【函館キャンパス】
フォーポイントバイシェラトン函館



学部卒業生数 2,476名
大学院修了生数 1,980名

名古屋大学

平成31年
3月25日(月)



式典会場
名古屋大学豊田講堂

学部卒業生数 2,206名
大学院修了生数 1,824名

京都大学

大学院学位授与式
平成31年
3月25日(月)

学部卒業式
平成31年
3月26日(火)



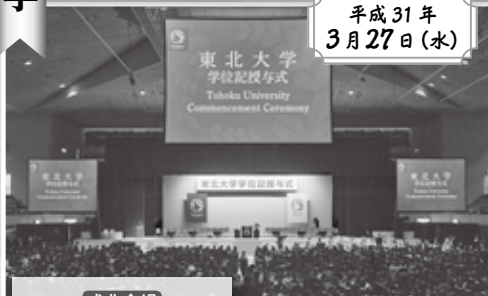
式典会場
京都市勤業館
みやこめっせ

学部卒業生数 2,876名
大学院修了生数 3,065名

東北大学



平成31年
3月27日(水)



式典会場

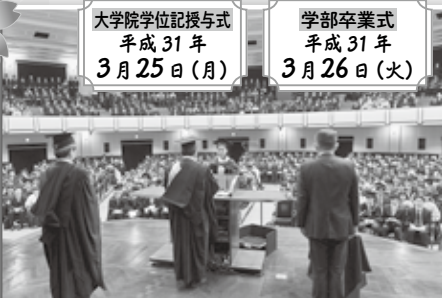
カメイアリーナ仙台
(仙台市体育館)

学部卒業生数 2,447名
大学院修了生数 2,262名

東京大学

大学院学位記授与式
平成31年
3月25日(月)

学部卒業式
平成31年
3月26日(火)



式典会場

東京大学安田講堂

学部卒業生数 3,017名
大学院修了生数 4,486名

大阪大学

平成31年
3月25日(月)



式典会場

大阪城ホール

学部卒業生数 3,239名
大学院修了生数 2,652名

九州大学

平成31年
3月20日(水)



提供：九州大学広報室



式典会場

九州大学伊都キャンパス
椎木講堂

学部卒業生数 2,538名
大学院修了生数 2,231名



七大学書籍ランキング BEST 5

期間：2019年3月1日～2019年3月31日

北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 明治政治史（下）	岡義武	岩波書店
	2 東アジア仏教史	石井公成	岩波書店
	3 アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」	中川裕（アイヌ語学）	集英社
	4 騎士団長殺し—第1部 顕れるアイデア編〔上〕—	村上春樹	新潮社
	5 世界史の実験	柄谷行人	岩波書店
一般書	1 FACTFULNESS	ハンス・ロスリング／オーラ・ロスリング／スタン・ロスリング・ロンランド	日経BP社
	2 コミュニケーション	大澤真幸	弘文堂
	3 叢書・ユニベルシタス 1090 社会的なものを組み直す	ブリュノ・ラトゥール	法政大学出版局
	4 科学史ひらめき図鑑	杉山滋郎（監修）／株式会社スペースタイム（著）	ナツメ社
	5 社会科学と因果分析	佐藤俊樹	岩波書店

東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 古代史講義【戦乱篇】	佐藤信（編）（日本古代史学）	筑摩書房
	2 情報生産者になる	上野千鶴子（社会学）	筑摩書房
	3 古代日中関係史	河上麻由子	中央公論新社
	4 世界史の実験	柄谷行人	岩波書店
	5 バクトリア王国の興亡	前田耕作	筑摩書房
一般書	1 FACTFULNESS	ハンス・ロスリング／オーラ・ロスリング／スタン・ロスリング・ロンランド	日経BP社
	2 憲法 第七版	芦部信喜	岩波書店
	3 一問一答 新しい相続法	堂園幹一郎／野口宣大（編著）	商事法務
	4 書物の破壊の世界史	フェルナンド・バエス	紀伊國屋書店
	5 目録学の誕生	古勝隆一	臨川書店

東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 騎士団長殺し—第1部 顕れるアイデア編〔上〕—	村上春樹	新潮社
	2 大学の未来地図	五神真	筑摩書房
	3 騎士団長殺し—第1部 顕れるアイデア編〔下〕—	村上春樹	新潮社
	4 役人道入門	久保田勇夫	中央公論新社
	5 社会学史	大澤真幸	講談社
一般書	1 ガウス過程と機械学習	持橋大地／大羽成征	講談社
	2 FACTFULNESS	ハンス・ロスリング／オーラ・ロスリング／スタン・ロスリング・ロンランド	日経BP社
	3 Python で学ぶ強化学習	久保隆宏	講談社
	4 東京大学のデータサイエンティスト育成講座	塚本邦尊／山田典一／大澤文孝	マイナビ出版
	5 社会科学と因果分析	佐藤俊樹	岩波書店

名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 騎士団長殺しー第1部 顕れるアイデア編〔上〕ー	村上春樹	新潮社
	2 騎士団長殺しー第1部 顕れるアイデア編〔下〕ー	村上春樹	新潮社
	3 植物たちの戦争	日本植物病理学会 (編著)	講談社
	4 大学4年間の経済学が10時間でざっと学べる	井堀利宏	KADOKAWA
	5 すごい分子 世界は六角形でできている	佐藤健太郎 (サイエンスライター)	講談社
一般書	1 必ずくる震災で日本を終わらせないために。	福和伸夫	時事通信出版局
	2 ガウス過程と機械学習	持橋大地 / 大羽成征	講談社
	3 FACTFULNESS	ハンス・ロスリング / オー・ヨン・ロスリング / アンナ・ロスリング・ロンランド	日経 BP 社
	4 チーズはどこへ消えた?	スペンサー・ジョンソン	扶桑社
	5 学びを結果に変えるアウトプット大全	樺沢紫苑	サンクチュアリ出版

京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 京大的アホがなぜ必要か	酒井敏	集英社
	2 星に願いを、そして手を。	青羽悠	集英社
	3 騎士団長殺しー第1部 顕れるアイデア編〔上〕ー	村上春樹	新潮社
	4 騎士団長殺しー第1部 顕れるアイデア編〔下〕ー	村上春樹	新潮社
	5 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
一般書	1 ガウス過程と機械学習	持橋大地 / 大羽成征	講談社
	2 学問からの手紙	宮野公樹	小学館
	3 FACTFULNESS	ハンス・ロスリング / オー・ヨン・ロスリング / アンナ・ロスリング・ロンランド	日経 BP 社
	4 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	5 円周率 1,000,000 桁表	牧野貴樹	暗黒通信団

大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 大学4年間の経営学が10時間でざっと学べる	高橋伸夫	KADOKAWA
	2 騎士団長殺しー第1部 顕れるアイデア編〔下〕ー	村上春樹	新潮社
	3 騎士団長殺しー第1部 顕れるアイデア編〔上〕ー	村上春樹	新潮社
	4 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
	5 詳講 漢詩入門	佐藤保	筑摩書房
一般書	1 傲慢と善良	辻村深月	朝日新聞出版
	2 移民の子どもと学校	OECD (編著)	明石書店
	3 宝島	真藤順文	講談社
	4 帝国と立憲	坂野潤治	筑摩書房
	5 これだけは知っておきたい! 弁護士による宇宙ビジネスガイド	第一東京弁護士会 (編)	同文館出版

九州大学生協 伊都地区

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 教養としての政治学入門	成蹊大学法学部 (編)	筑摩書房
	2 オスマン帝国	小笠原弘幸	中央公論新社
	3 古代日中間係史	河上麻由子	中央公論新社
	4 社会学史	大澤真幸	講談社
	5 騎士団長殺しー第1部 顕れるアイデア編〔下〕ー	村上春樹	新潮社
一般書	1 ガウス過程と機械学習	持橋大地 / 大羽成征	講談社
	2 Python で学ぶ強化学習	久保隆宏	講談社
	3 公務員をめざす人に贈る 行政法教科書	板垣勝彦	法律文化社
	4 法学の世界	南野森	日本評論社
	5 大清律・刑律 2	谷井俊仁 / 谷井陽子 (訳解)	平凡社

編 集 委 員 コ ラ ム

オーストラリアのエアーズ・ロック（ウルル）の登山が今年の11月から禁止になると聞いたので行って来た。残念ながら強風のため登山は叶わなかったが、昼夜の気温差が15度～20度、赤土に灌木の茂る360度の視界が開けた初めて体験する自然に、来てよかったと思った。登山禁止の理由は先住民族にとって聖地であることが第一の理由。儀式を行った場所は今でも撮影禁止である。また、滑落事故（靴と脚力と注意力に問題がなければ落ちるようなことはありません。念のため）により今まで37名が命を落としており、聖地が汚されたとの思いがあるとのこと。さらに、ゴミの投棄による環境汚染。特にデジタル機器は、落とすと雨によって上から下へ流され、動物の生命線である水場にたどり着き、電池に含まれる有害物質が流れ出る。ガイドさんが最後にひと言。「たくさんの思い出といっしょに携帯電話を忘れる方が大変多くなっています。くれぐれもご注意ください。」
(編集委員：佐藤千恵子)

10代前半の子供たちの「いじめ」がかなり残酷だ。加害者には罪の意識はなく、むしろ面白半分であるのに比べ、被害者の苦しみは甚大で深刻だ。転校か自殺という形で終焉する。

なぜ「いじめ」が起きるのか？妬み、嫉妬、羨望と言う感情や、リーダーシップを取りたい、威張りたい、という欲望だろうか。それとも「いじめ」をすること自体が快楽であるというサディズムなのだろうか？

集団をなす生き物は、エサを確保し、共通の外敵から種を守り生き抜くために一団となって行動をするが「いじめ」はない。万物の頂点にいるはずの人間だけが犯すばかげた現象だ。

西欧では小学校低学年にはみられるが、学年が上がるにつれ発生率は下がっていくようだ。学校や組織全体で「いじめ」を人間の尊厳にかかわる重大な人権問題としてとらえ、真剣に抜本的な対策に取り組んでいるからである。
(編集委員：田村恵美子)

NU7 第23号

2019年 5月1日 発行

編集兼 大垣 眞一郎
発行人

発行元 一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28

TEL：03-3292-5950

FAX：03-3292-2779

homepage：https://www.gakushikai.or.jp/

e-mail：koho@gakushikai.or.jp

印刷所 大日本法令印刷

『NU7』では、表紙写真を学士会会員・七大学学生の皆様から募集しています。ご自慢の作品を、学士会広報渉外課(koho@gakushikai.or.jp)までお送りください。

心に刻まれる優美な祝宴

学士会館は1928(昭和3)年に開業、おかげさまで91年目を迎えました。当時の趣を今も色濃く残す温かみのある空間は風格に満ち、おふたりはもちろん、お招きしたゲストの方々にも特別な思い出として心に深く刻み込まれることでしょう。

おふたりの絆を結び、ご家族の想いを繋ぐ学士会館の結婚式。木の温もりとステンドグラスからの光に包まれたチャペルは、柔らかく荘厳な雰囲気です。縁結びと夫婦和合の神様として名高い、神田明神の神霊をお祀りしている神殿は、伝統美と神聖な空気に満ちています。

おふたりのためだけに創りあげる最高のオリジナルウエディングをご提案します。



BANQUET



披露宴をはじめ、6名様からの小宴会、200～300名様規模の講演会、レセプションなどにご利用いただける様々な会場を備えています。

HOTEL



都心にありながら喧騒とは無縁の時間が流れるクラシックな空間で、ごゆっくりお寛ぎください。

WEDDING



純白の大理石のバージンロードが誓いの場へ誘う、おふたりの喜びに満ちたプライベート空間です。

RESTAURANT



館内には、寿司割烹、フランス料理、中国料理、カフェ&バアのレストランがあり、落ち着いた個室も完備しています。



Special Wedding Plan

CRYSTAL

クリスタル

おふたりの門出を祝福する、お得な特別プランをご用意いたしました。

30名様からのご婚礼プラン

30名様 90万円(税込)～

お一人様増 23,000円(税込)より

申込期間

2018年10月1日(月)～2019年12月29日(日)まで

実施期間

2019年4月1日(月)～2020年3月31日(火)

特典

一周年アニバーサリーディナープレゼント

新郎 新婦衣装レンタル 30%OFF ※詳細はお問い合わせください。

学士会館

〒101-8459

東京都千代田区神田錦町 3-28

<https://www.gakushikaikan.co.jp/>

ウエディングデスク

TEL 03-3292-5946



会員ギャラリー



ミュオンの目 (油彩画)



火山透視 (油彩画)

(中島裕司 会員 阪大・文・昭51)



幾日も空高く咲く紫の皇帝ダリア惜しみつつ見る

奥村晃作

学士会会員の歌人奥村晃作（東大・経・昭37）さんが本年2月に出版された第17歌集『八十一の春』（文芸社刊）（本誌30頁参照）に**幾日も空高く咲く紫の皇帝ダリア惜しみつつ見る**という歌をみつけ、共感するものがありました。

昨年11月に、道路沿いの花壇に咲く皇帝ダリアに眼がとまり、たまたま携帯していたデジカメにおさめました。

皇帝ダリアという名前の通り気品があり、背が高く晩秋の青い空を背景に紫の花が咲いていました。花の少ない時季に幾日も咲いていました。

奥村晃作さんの歌われている情景そのままでしたので、写真に歌を添え絵葉書をつくってみました。

なお、奥村晃作さんは「ただごと歌の巨匠」といわれる歌人で、岩波新書の永田和宏著『現代秀歌』に短歌の新しい世界を、新しい表現で拓いた歌人の一人として取り上げられています。

（木澤廉治 会員 京大・法・昭32）

学会の紹介

学会は、国立七大学（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約5万人からなる総合同窓団体です。

学会の発端は、明治19（1886）年に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会。130年以上の歴史を持つ学会は、現在、七大学特別協賛をはじめとした七大学への支援や、七大学同窓団体との連携、会員向けに様々なサービスを展開しています。



会員資格

七大学の卒業生（学士・修士・博士）

七大学の教職員（教授・准教授・助教など）

七大学の学生

※詳細は、学会公式サイト「情報公開」の定款をご覧ください。

※学生は、学生会員への登録になります。登録料は無料です。

会費

入会金なし、年会費 4,000 円

※学部卒業後2年間は3,000円（学会事業年度は4月1日～翌3月31日）。

※会費一括納入の終身会員制度もございます。お問い合わせください。

春のお祝いキャンペーン実施中！
今春七大学卒業・修了の方をご紹介します。

主な会員サービス

最新情報をお届けする学会メールマガジンは、どなたでもご覧いただけます。公式サイトよりご登録ください。

『学会会報』の発行

明治20（1887）年より今まで続けている『学会会報』は、年6回奇数月に発行、ご指定の住所にお届けしています。

936号（2019年5月発行）は、松尾清一前大総長の2018年11月夕食会講演録を掲載しています。



企業と連携したサービス

オペラや観劇などのチケット割引サービス「鑑賞ツアー」（オプション付き）や、スポーツクラブなどの割引サービス等を行っています。

2018年11月より、新サービス「ホームセキュリティ学会プラン」（SECOM）が登場しました！

講演会やイベントの開催

「夕食会」「午餐会」「関西茶話会」「地域講演会」など地域・年齢を考慮した講演会・イベントを開催しています。

5月午餐会（5月20日開催）、講師は国立がんセンター名誉総長の垣添忠生氏です。



「学会会館」の運営



集宴会や婚礼、宿泊には会員優待のある「学会会館」（東京都千代田区）をご利用ください。

学会会館・良縁倶楽部は、学会正会員・準会員や、その家族の“良縁”をサポートしています。

入会をご希望の方は、学会公式サイトからお手続きください。

<https://www.gakushikai.or.jp/>

一般社団法人 学会



入会に関するお問い合わせは会員企画課まで /03-3292-5933（平日9時～17時）